

PF-EA108

JSSオリジナル 屋外用DVR収納ボックス 取扱説明書



取扱説明書

JAPAN SECURITY SYSTEM
Safety and trust keep to the future

目次

1. 製品の紹介	4
2. 製品の特徴	4
3. 付属品	4
4. 仕様	5
5. 寸法図	5
6. 内蔵ファン、ブレーカーについて	6
7. DVRの取付方法	6
8. 壁面取付ブラケットの取付方法	7
9. 保護管の取付方法	8
10. オプションについて	9

安全上のご注意

警告

- 製品を分解するなど、金属物等の異物を混入させないでください。
- 故障の原因となりますので、落下させるなど強い衝撃や振動を与えないで下さい。
- 設置する際には、必ず製品の電源コードを抜いた状態で設置して下さい。
- 機器から煙や匂いがするなど異常が発生した場合は、直ちに使用を中止し、販売先にお問い合わせ下さい。
- 油分やガスの溜まる場所、振動や衝撃のある場所、テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器スピーカーなどの電磁波のある場所への設置は避けて下さい。強い磁性や高周波(RF)、電力線等に近接した場所には設置しないでください。
- 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがございますのでご注意下さい。

注意

- 強い衝撃や振動は機器故障の原因となるので使用上注意して下さい。
- 落雷が予想される場合は使用を中止し、ブレーカーを【OFF】にして下さい。
- 上記の項目以外に発生する問題と疑問事項は取扱説明書（本書）を閲覧し、専門技術者が必要になる場合は販売先にお問い合わせ下さい。
- 製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。予めご了承下さい。

1. 製品の紹介



PF-EA108 は電源タップ、冷却ファンを搭載した防犯機器専用設計の収納 BOX です。
従来の PF-EA008 に比べ、収納場所にゆとりができ、弊社対応レコーダー（JS-RA1 シリーズ・JS-RH2 シリーズ）が容易に入るよう設計。
オプションで屋外ポールに設置する際に利用するポール取付ブラケット PF-EA009 に対応します。

2. 製品の特徴

- 鍵付ハンドルにより部外者の安易な開錠を防ぎます。
- オプションのポール取付ブラケット PF-EA009 を使用すれば、直径 60 ~ 160mm のポールに取り付けが可能です。

3. 付属品

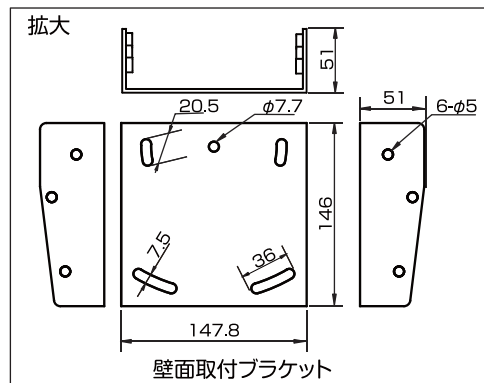
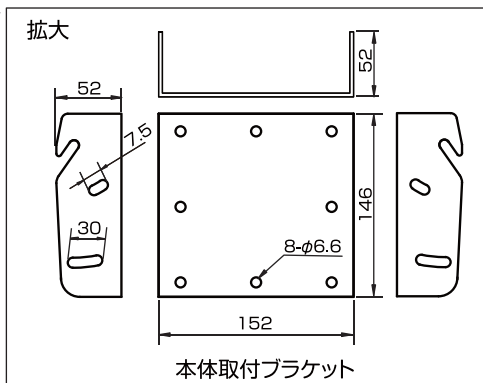
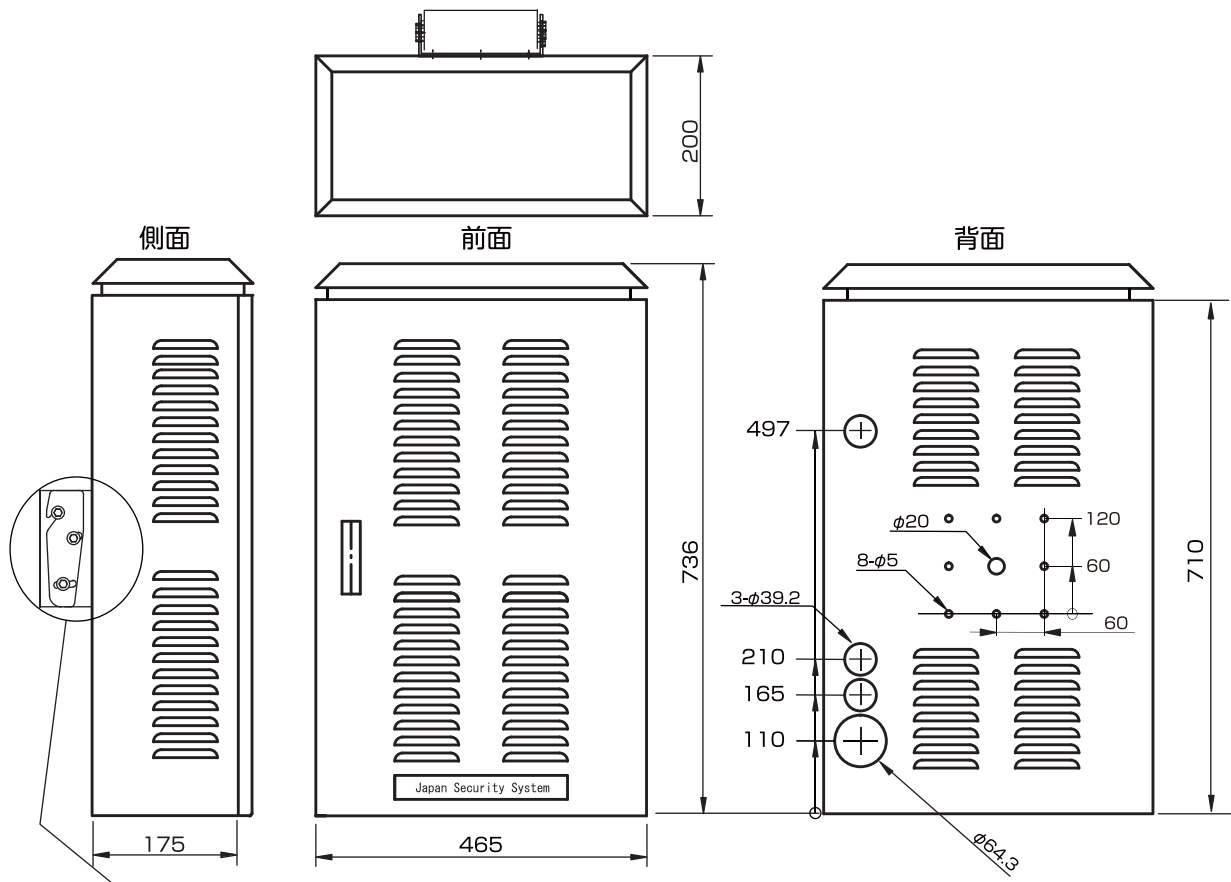
次の部品が入っているかご確認ください。

<p>①本体</p> 	<p>④ボックスコネクタ 大 1、小 6</p> 	<p>⑦取付ブラケット</p> 
<p>②保護管大 × 1</p> 	<p>⑤保護パット</p> 	<p>⑧固定バンド</p> 
<p>③保護管小 × 2</p> 	<p>⑥取付用ネジ × 5セット</p> 	<p>⑨取扱説明書（本書）</p> <div data-bbox="1230 1659 1398 1839" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><p>取扱説明書 （※本書）</p></div>

4.仕様

重量	17kg
外形寸法	約465(W)×736(H)×200(D)mm
収納可能DVRサイズ	約260~380(W)×200~380(H)×72(D)mm
材質	鉄(一部アルミ製)
備考	漏電ブレーカー(AC100V)
	冷却ファン内蔵(稼働温度設定可能)
	電源タップ内蔵(6口 FAN使用時5口)
オプション (PF-EA009)	ポール取付ブラケット(最大負荷重量100Kg)

5.寸法図



単位：mm

6.内蔵ファン、ブレーカーについて

収納ボックス内温度調整冷却ファンについて



設定した温度以上に達すると冷却ファンが作動します。35℃前後を目安に設定してください。

漏電などによりブレーカーが落ちた場合は一度ブレーカーを【OFF】にしてから【ON】にすると復旧します。



漏れインジケータ

テストボタン

トリップボタン

7.DVRの取付方法

- 1** 収納ボックスに設置している金具を外します。
(ラックマウント金具・上段取付トレイ)



- 2** セットする DVR に合わせ取り外したラックマウント金具を取り付けます。



- 3** 金具に固定バンドを取付ます。



- 4** DVR のコネクタ部を下にして取り付けます。DVR の前面パネルが上です。最後に固定バンドで固定します。



- 5** 取り外した取付トレイをセットしネジにてしっかり締めます。



8. 壁面取付方法

1 付属品の取付ブラケットを使用します。



2

Aタイプ
上
下

Bタイプ
上
下

側面が上記の形状は 本体用取付ブラケット
側面が上記の形状は 壁面用取付ブラケット

3 本体に取付ブラケット A を取り付けます。ブラケットの向きに注意してください。



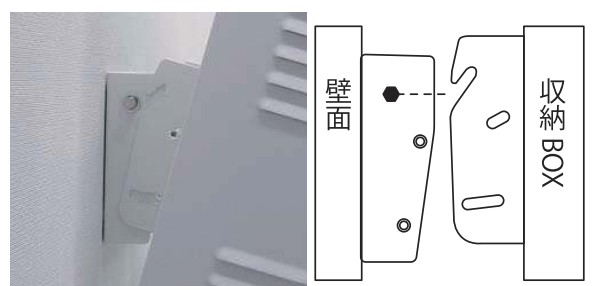
4 壁面に取付ブラケット B を取り付けます。ブラケットの向きに注意してください。ネジは付属しません。



5 取付ブラケット B にネジを 2 本仮止めします。内側からネジが少し見える程度まで。



6 壁面につけたブラケットに本体側のブラケットを設置します。



7 全てのネジをとめて完成です。ネジが緩まないようにしっかりと締めます。



9.保護管の取付方法

1 付属品の保護管とボックスコネクタを使用します。



2 はじめにボックスコネクタの○部品2個を下記のように取付ます。



3 保護管に以下の部品を写真のように先端に取り付け、ホースにねじ込みます。



4 ボックスコネクタの○部品を下記のように取り付け、ねじ込みます。



5 ボックスコネクタを取り付けた保護管を取納ボックスに差し込みます。



6 以下の金具を取納ボックスの内側から保護管に取り付け、固定します。



※注意

保護管は取納ボックスに対して必ず下向きになるように設置してください。



10. オプションについて

PF-EA009 ポール取付専用ブラケット設置方法

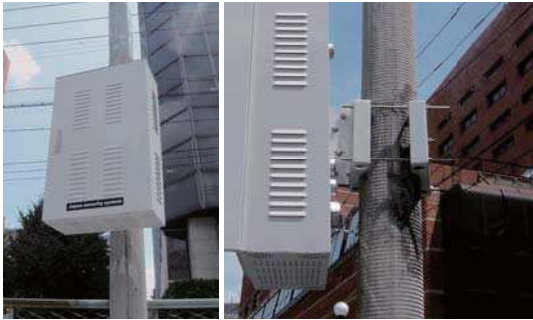


ポール取付ボルト ×4



ポール取付ブラケット ×2

●設置イメージ



1 本体に取付ブラケットを取り付けます。



取付ブラケット



2 取付ブラケットにポール取付ブラケットを取り付けます。



ポール取付ブラケット



3 ポール取付ボルトを使用しポールを挟みます。
2の本体を取り付けます。

